

もと日本橋小学校跡地・同附属幼稚園用地活用事業に関する活用事業者募集
(公募型プロポーザル方式) における選定会議の結果について

1. 選定会議委員名簿 (敬称略・五十音順)

委員氏名	役職等
生田 英輔	大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 教授
田中 晃代	近畿大学 総合社会学部 教授
服部 繁一	中小企業診断士

2. 評価結果 (選定会議委員 3 名の配点の合計)

評価対象者数 3 者

優秀提案者数 3 者

評価項目		配点	A 者	B 者	C 者
A 全体計画	・本物件の活用方針、計画提案のコンセプト ・施設全体の活用計画 ・周辺環境に配慮した取組	60 点	48 点	48 点	50 点
B 地域貢献	・災害時防災拠点機能	45 点	38 点	36 点	38 点
	・選挙時投票所機能	30 点	26 点	26 点	26 点
	・エリアへの波及効果	45 点	33 点	33 点	39 点
	・これまで行われてきた地域コミュニティ活動拠点機能 (加算点)	30 点	20 点	22 点	24 点
C 実現性	・事業スケジュール ・事業の確実性・実施力 ・事業の継続性・安全性	120 点	92 点	96 点	86 点
合計		300 点 (330 点)	257 点	261 点	263 点

【提案に対する講評】

- ・施設の配置計画など全体的にバランスの取れた実現性のある提案である。
- ・南海トラフ巨大地震などの震災や風水害等災害に対する対応などの観点から、災害時避難所機能の確保は特に重要である。避難所の開設や防災訓練などの円滑な運営に向け、区役所及び地域住民等との連携を深め、地域を構成する一員として積極的な関与を期待する。
- ・適正に施設の保全を行うとともに施設利用者等の安全性を確保するため、法定点検の結果等をふまえ、大規模修繕工事を含む修繕等について、適切な時期に施工を計画及び実施に努められたい。
- ・地域コミュニティ活動の実施について、区役所及び地域住民等との連携を深め、地域を構成する一員として地域住民等との対話を重ねながら丁寧な合意形成を図られたい。
- ・学校跡地の活用を通じて地域の特色を活かしながら、新たなコミュニティの拠点となり、まちの活性化につながることを期待する。